

しいたけ名人のほだ場拝見！！！！

今回訪ねたのは・・・

栲原町川井の中越計清さんです。



農家民宿 かわい

「かわい」へのアクセス：須崎 I C から車で国道 197 号を愛媛方面へ 50 分。

川口で分岐する県道 26 号線（中平栲原線）を中平方面へ 5 分南下し、集落入口から町道を 2 分。

名人プロフィール・・・

- 椎茸栽培歴 40年
- 経営状況
 - ① 栽培規模・毎年平均約10万個植菌
(H27年春6万個)
 - ② 使用品種
菌興115号・菌興240号
 - ③ ほだ場の特徴
 - ・高い標高(420m)のスギ・ヒノキ林40年生のほだ場
 - ・長年の努力によって拡張された広いほだ場(津野山管内で最大の収穫量第1位)
 - ④ 労働力
 - ・通常は2人(夫婦)、収穫時期には臨時に4人から6人を雇用
 - ⑤ 所有機械等
 - ・4tトラック(1台)、乾燥機(5台)、運搬車(2台)、バックホウ(1台)
 - クヌギ林3ha
- 略歴及び受賞歴
 - ・第47回(平成26年度)全農乾椎茸品評会 全農全和会長賞
 - ・第48回(平成27年度)全農乾椎茸品評会 全農全和会長賞
 - 平成26年度高知県乾燥椎茸品評会 銅賞
 - 平成27年度高知県乾燥椎茸品評会 銅賞
 - JA津野山合併20周年記念功労者表彰(平成26年)
 - 前JA津野山椎茸生産部会長(昭和63年より26年間)

- 主な収入は・・・
 - (春) 椎茸栽培・ゼンマイの栽培(0.20ha)
 - (春から秋) 甘トウの栽培、水稲(0.55ha)
 - (秋から春) 椎茸栽培、作業道の開設、間伐など
 - その他・**農家民宿 かわい**を運営しています。

中越計清さんは、椎茸生産グループのリーダーとして活躍されています。

(門脇 林業普及指導員)

こちらが、中越計清さんのほだ場



ほだ場全景



ほだ場内

●さまざまな工夫紹介

【工夫1】

このほだ場は、冬季の風が強いため、農業用ビニールで周囲を囲っています。
こうすることで発生するしいたけの品質が向上します。



全景

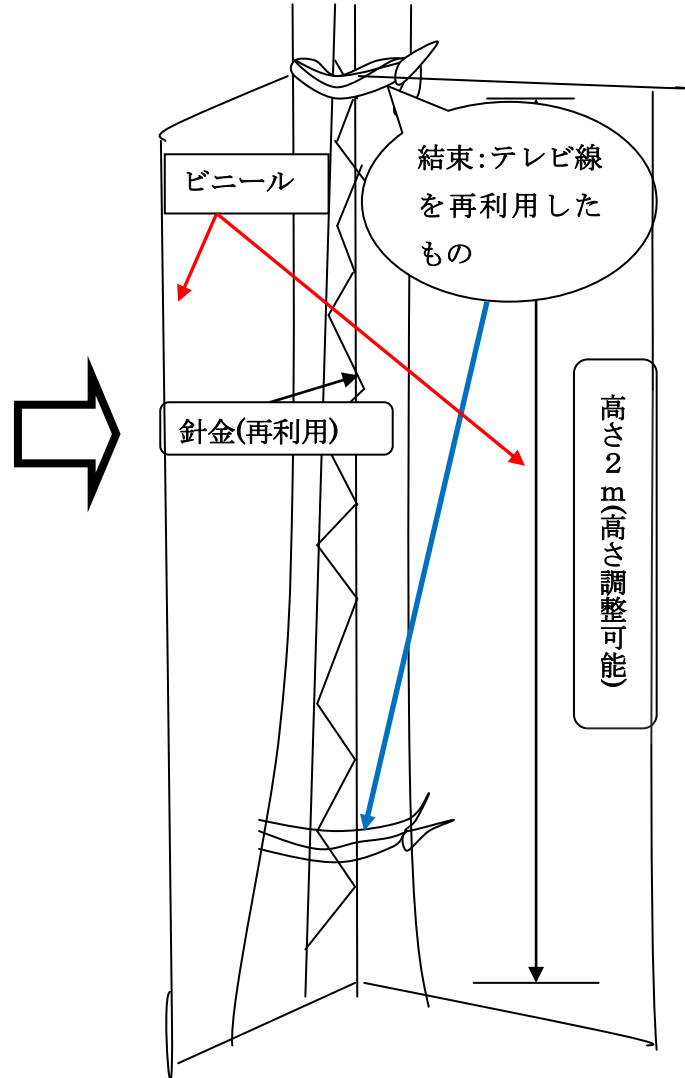


ハウスの廃材を利用したもの

具体的な取り付け方を紹介



近撮



【工夫2】

近くに給水施設がないため、雨水等の自然水を貯めて、利用しています。



ため池

【工夫3】



路面に岩砕を敷いて、軽トラックが通行しやすくしています。

ほだ場内への作業道

次に、ほだ場内のほだ木の状況を見て廻ることにしました。

ほだ場内で見られた害菌など



もしもし これは、何でしょうね。
ヒボクレア・ラクテアの発生かな。(名人)

害菌の発見



近撮

(次回に害菌名と対策を掲載します)

ナラのほだ木に生えた害菌



害菌だけどとても美しい。
これは何かな。

(次回に害菌名と対策を掲載します。)

クヌギの芽が発生 (葉枯らしが不十分)



こんなほだ木を見つけました。

これはね。

伐採・玉切り時期が原因で、原木の水分が充分抜けていない状態で、芽がでてきているんだよ。これは、手で折らずそのままの状態です。置いておくことが大事。自然のままにね。

今年も伐採次期が近づいてきた。

10月末には、伐採しないと！

適期に切らないと「こんなになる」！

原木の葉の色や朝・晩の冷え込み具合を参考に！ (名人：談)

(取材後記)

今回の名人は、採取時の労働力の軽減を図るため、自力による作業道の開設や様々な工夫をされていました。

また、環境に優しい椎茸栽培への取り組みに積極的です。

ほだ場拝見では、ほだ木の一部に害菌が発生していました。

次回のほだ場拝見で、新たな名人の紹介と併せて、今回見つけた害菌名と対策の方法をお知らせします。